

令和5年度 宮崎県立高千穂高等学校 学校関係者評価表

校訓

大道を歩む 鍛錬・協調・奉仕

<目指す学校像（本校の使命 本校に要請されているもの 存在意義）>

- (1) 学力や専門性の向上を図り、進路達成ができる学校
- (2) 地域に根ざした、地域に愛される学校
- (3) 地域の生徒が通いたいと望む学校

<目指す生徒像 「社会性を身につけた生徒」>

- (1) 学校・地域を愛し、自分に自信をもち、夢や希望を抱く生徒
- (2) 挨拶が元気よくでき、清掃がきちんとできる生徒
- (3) 時間を守り、言葉遣いがきちんとできる生徒
- (4) 校歌を元気よく歌うことのできる生徒

令和5年度 学校関係者評価表

宮崎県立高千穂高等学校

<重点目標と主な達成手段> A: 充分達成 (80%以上) B: ほぼ達成 (79~60%) C: やや不足 (59~40%) D: かなり不足 (39%以下)

評価項目 評価指標・目標	主な取組	成果 (○)・課題 (●)・改善策 (☆)	自己評価	学校関係者評価コメント	評価
1 学力・専門性の向上 ①学力を補完する指導の 充実	① ・校外模試の実施 ・各種課外、講座、テスト を企画する。 ・適切な進路情報を提供 し、面談を通してよりよい 進路選択の支援を行う。	○二者面談で活用できる情報が提供できた。 (進路)	A	・少子化に伴い、国公立大学、 私立大学ともに学生（欲しい 人材）の確保に必死です。大 学側のニーズを捉える技術、 マッチングさせる技術がま すます重要となります。推薦 入試対策強化の取り組みに 期待します。 ・地域学習ももちろんです が、特進コースにも頑張って いただきたいです。 ・ハードメンは他人でも協力 できますが、ソフト面は先生 方の力ですので期待してい ます。 ・先生方も大変ですが、結果 が出ると嬉しいですね。 ・進路についての必要な支援 は、生徒にとって様々。大変 だとは思いますが、面談等で子ど	B
		○教科担任会を実施し、特進コースの情報共有が できた。(進路)	B		
		●教科担任面談を上手く機能させたい。 (進路)	C		
②資格取得指導の充実	② ・資格、検定取得への挑 戦を促し、生徒の意識を 高め、活動の記録も行 わせる。 ・一人一検定(資格)以 上合格を目指す。	○資格取得については、高い意識で取り組む 生徒もが増えつつある。(生産流通科) ○全商検定1級3種目取得者(2,3年)が出た。 ○ITパスポートや日商簿記に挑戦している生徒 も存在しており、教員も全面的にバックアップし サポートしている。(経情・情ソ)	B A B		
③校内研修の充実	③ ・農業機械における安全 教育や機会研修の充実 を図る。 ・「主体的な学び」研修	○統一した機械操作学習は設定できなかつた が、総合実習を中心に安全指導を実施でき た。(生産流通) ○教科の評価については、他校の評価基準も参考 にしながら検証を進めている状況である。	B B		

④授業力、教師力の向上	④	・研究授業・公開授業を充実させる。	○研究授業は先生方の積極的な姿勢が見られ充実した内容となった。また研究協議を行い、全職員に還元することができた。(教務)	B	<p>もたちも選択肢が増えていけばよいと思う。</p> <p>・一年を通じて、校長先生をはじめ全ての先生方の学力向上・専門性向上への取り組みに敬意を表し感謝を申し上げます。</p> <p>・「C」評価をされています学力向上に関する分析はぜひ取り組んでいただき、生徒一人ひとりに合った指導をしていただければと思います。</p> <p>・資格・検定取得への意識向上、素晴らしい!</p> <p>・時代に合わせた農業について指導が入っていくのでしょうか。これからはスマート農業の時代ですが、高校もそうなるのでしょうか。</p> <p>・生産流通科は、高千穂・西臼杵にとって重要な学科だと思うので、多くの学びを提供して欲しい。</p> <p>・資格取得に関しては、高度</p>
⑤主体的・対話的で深い学びの充実	⑤	・進路実現に向けた適切な学習習慣の定着を図る。 ・主体的に課題解決に取り組む姿勢を育成する。	○自分自身の進路を真剣に考え、それぞれの目標に向かって学習を重ねることができた。 (3学年) ○地域資源を活用した農業教育について取り組んでいるが、各専門科目におけるプロジェクト学習の実践についてはまだ不十分な点が多い。(生産流通)	B C	
⑥教科会の充実	⑥	・観点別評価について、指導と評価の一体化ができるように検討を重ねる。	○特別活動の観点別評価計画を作成することができた。今後学年会を通して段階的に職員に浸透させていく予定である。(教務)	B	
⑦1人1台端末活用の積極的実践	⑦	・活用するための研修を計画的に行う。	○省資源・省コスト・省労務は進行しているが、ペーパーレス化を図る反面情報伝達に漏れがみられる。(教務)	B	
⑧公開授業の充実	⑧	・授業公開旬間を充実させる	○本年度は10/18～20の各半日で対外向け授業公開を実施。(教務)	B	
⑨ICT(オンライン)教育の推進	⑨	・ICT機器を活用した授業の実践	○ICT機器による教育については、従来通りの活用はできた。より効果を高めるため工夫改善を図りたい。(生産流通)	B	

					<p>な資格も含めてチャレンジする生徒であってほしいと思います。引き続きのサポートをお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取組は評価できるが、年度当初より学力がどれくらい伸びたのかが見えないため、評価の判断がしづらい。 <p>また、特進コースの進学率など実績が見える形での取組を期待している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数字だけでなく、生徒のやる気と、楽しんで学ぶことが、これから必要になるので、少しでも向上していると感じられれば良いと思います。 ・授業公開見に行けずに残念。次回は行きたい。 ・ICTどんどん活用して欲しい。・一人一台の端末活用は積極的に進めていただきたいと同時に、生成AIなどがもつ危険性も学んでもら
--	--	--	--	--	--

					<p>いたいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資格取得は、目的意識や取得意欲が大切だと思うため、学校側と生徒側の共通した目標が必要と考える。 ・総合実習の視察研修先はすべて学校側が決めるのではなく、生徒自身で1候補でも決めると自主性がさらに増すのではないか。(生産流通) ・生産流通科の専門性は他校との差別化をはかる大きな魅力です。ドローン活用事例や加工品製造販売等、先進校や民間企業に学ぶ機会が必要と思います。 ・情報ソリューション科については、ITサポート等、進路先で即戦力となり得る資格取得に向けた協力的なサポートをお願いします。 ・「大人と話そう！」など地域の大人(社会人)の方々を巻き込み、生徒が主体的に進路
--	--	--	--	--	--

					<p>を考える機会を提供されている点は素晴らしいと思います。継続した取り組みを期待しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源をしっかりと活用し、地域と連携を図ることで、地域の皆さんを本気にさせる方向に向いている気がします。 ・計画、情報収集、依頼など大変だったと思います。しかし、そこには学校の本気さが見えて、素晴らしいと思います。 ・GIGA スクール構想等、学校を取り巻く環境の変化に伴い、先生方も ICT 技術向上など、ご苦労もおおいかと思えます。 ・ICT 支援や小中高連携でのオンライン学習など、高千穂高校ならではの特色を生かした、教育の在り方もこれからの課題になるでしょう。 	
--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--

令和5年度 学校関係者評価表

宮崎県立高千穂高等学校

<重点目標と主な達成手段> A：充分達成（80%以上） B：ほぼ達成（79～60%） C：やや不足（59～40%） D：かなり不足（39%以下）

評価項目 評価指標・目標	主な取組	成果・課題・改善策	自己評価	学校関係者評価コメント	評価
2 特色・魅力ある学校づくり ①総合的な探究の時間の充実	①・総合的な探究の時間と進路実現を結びつけて、生徒が「自走」するための様々な力を身につけさせる。	☆総合的な探究の時間における外部との取り組みが定着した。いよいよ体系化と評価について検討する必要がある。そのために部内にプロジェクトチームを作成し、今年度中の完成を急ぎたい。(進路)	B	・GIAHSと神楽については、引き続き手厚いサポートを望みます。 ・生徒一人一人の探究課題がある事が非常に興味深い。 疑問→課題発見→調べる→疑問を深堀→提案といったような、一連の流れをシステムとして作ると、もっと深い発表に繋がると思います。 ・コロナがあり、思うようにいかなかったかもしれませんが、これからは、もっと自主的に地域に飛び込んで欲しい。 ・GIAHS 探究発表会に参加させて頂きました。個性豊かな	B
②教育相談の充実	②・生徒一人ひとりの心身の健康状態の把握に努め、問題の早期解決への支援を行う。 ・いじめ等が未然に防げるよう、柔軟かつ速やかに組織的に対応する。	○生徒アンケートや面談を通して、早期に問題を把握し、職員間の情報共有に努めている。 ●早期対応には努めているが、人間関係のトラブルが数件あった。(教育相談)	B C		
③生徒主体の学校行事実践	③・学校行事の企画段階から生徒会等の意見を取り入れ、生徒の主体的な活動を引き出す。	○学校行事におけるスマートフォンの活用について、生徒会を中心にルール作りを進め、実施につなげた。(生徒指導)	B		
④地域貢献日本一	④・地域の行事やイベント等に参加して、交流を深めること	○地域の各種行事が、コロナ前と変わらず開催されるようになり、多くの行事に参加できた。	B		

		で社会性を身につける。 ・地域とのつながりを大切に する。	(生産流通) ○地域へ出る活動が活発化している。(2年部)	B	<p>探究テーマが設定されている一方、テーマに対するアプローチや学習意欲に差を感じました。探究テーマに対して、生徒が意欲的に学習できる仕掛けができると、より面白い探求成果が生まれるのではないかなと思いました。</p> <p>・高校3年間は心身ともにおおいに成長する大事な時間だと思います。また、かけがえない友人や尊敬する先生との出会いは一生の宝です。学業や部活だけでなく、生活面でも目配りをしていただき、充実した高校生活になるようサポートをお願いします。</p> <p>・相談機関の多様化は進んでいるのでしょうか。困り感の発信先が複数あると、もっと助けられるし、教員だけが抱えなくても良くなるのではないのでしょうか。</p>
⑤礼法指導の徹底	⑤	・礼法指導の目的と意義を全職員が共通理解し、指導マニュアルに沿って統一した指導を機会あるごとに積極的に行う。	○学期ごとの節目で、全代表生徒による全校指導を行った。(生徒指導) ○校内のどの場面でも気持ちのよい挨拶ができる。(経情・情ソ) ●形だけのあいさつとなっている。体育の授業から丁寧な礼法を心がけるようにしたい。 (保健体育)	B	
⑥特別支援教育の推進	⑥	<p>①学校生活全般において配慮すべき点や教育的ニーズを把握し、不安や困難を改善、解消できる方向に向かわせる。</p> <p>②自立や就労を目指し、生徒の実態に応じた社会技能(ソーシャルスキル)を獲得させる。</p> <p>③通級に関する研修を深め、ニーズに合った支援体制を構築する。</p>	○学年会、教育相談情報共有会等で情報共有を図り、対応することができている。	A	
			○心のバリアフリー活動等を利用して、しろやま支援学校の生徒との交流活動を計画的に実施している。お互いの生徒がいきいきと活動しながら交流を深めることができている。	A	
			○ネットワークセンター・その他の外部・担任・学年会・情報共有会との連携を図り、授業観察・ケース会議等を行い、該当生徒への対応を学校・地域全体で検討することができた。	A	
⑦人権教育の推進	⑦	・いじめ問題や SNS 問題、不	○1学期に外部講師を呼んで講話行った。ま	B	

		登校生徒の早期発見に努め、教育相談部と連携して組織的に指導・援助を行う。	た、学期に1回程度、SHR で担任指導が実施された。(生徒指導)				
⑨部活動の活性化	⑨	・部活動加入を積極的に呼びかける。また、技術指導だけではなく、生活指導にも力を入れる。	○積極的な取り組みが見られる。部活動で身につけたことが日常生活で自然にできるように指導していかなければならない。	B			<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係については、なかなか表に出ないところが難しいと思われる。 普段からの声かけ、会話等で小さな変化を見逃さないでいることが大切だと思う。 ・どんどん出て行って多くの行事に参加して欲しい。 ・他所に比べたら大変良いと思われる。これからも引き続きしうっかり指導をお願いしたい。 ・総合的な探究の時間における「大人と話そう」は、生徒及び講師双方にとっても貴重な共有と気づきの時間だなと感じた。 また、今後は何事にもコミュニケーション能力が必要と感ずるため、良い取組だと思う。 今後も、関係者として是非、協力させてもらおう予定。 ・かつてより、総合的に魅力ある学校になっていると感
⑩環境美化と整備の充実	⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・師弟同行による清掃の徹底を図り、校内の美化・緑化に取り組む。 ・農業用機械の安全点検及び整備・修繕に努める。 	<p>○日常の清掃活動について適宜係から職員への注意喚起が行われ、活発化した。</p> <p>○環境整備や施設修繕工事等については、主管課へ予算要求を行い、順次実施している。軽微な修繕についてもその都度対応でき、また既定予算(ワースト3)以外で必要となった修繕工事も主管課と協議を行いながら追加で予算を確保することができた。</p>	B B			

					<p>じています。その理由のひとつは情報発信により、学校を知る機会が増えているからでしょう。引き続きSNSでは新鮮なものを、一方紙ベースでも丁寧に発信をしていただきたいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動が全てではないが、多くの生徒に部活動を通して学んで欲しいこと、得てほしいものはある。 ・部活動は、文武両道という面においても非常に大切だと思う。部活動の加入率を、さらに上げてもらいたい。 ・生徒発案によるはらぺこプロジェクトで、しろやま支援学校と連携して、はらぺこマルシェの看板作成に取り組んだと聞いて感心した。何事も、学校側が準備してやらせるのではなく、生徒自身の発案に意味があると思う。 ・地域行事に参加すること
--	--	--	--	--	--

					<p>で、自然と挨拶や礼儀も身に付いてくるでしょうし、コミュニケーション力が大いに期待できるはずです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域との繋がりをもっと大切に。特に、高千穂神社春の例大祭、くしふる神社秋まつり、建国まつりは、地域イベントを越えた伝統ある儀式として生徒の参加をサポートしてほしいです。天岩戸注連縄神事（生徒が鎗矢で参加）という新たな取り組みも始まりましたのでぜひ学校として協力いただけるようお願いします。 ・地域行事の担い手が不足する今、高校生の協力は不可欠となっております 更なる取り組みをお願いします ・地域行事に参加することで、自然と挨拶や礼儀も身に付いてくるでしょうし、コミ
--	--	--	--	--	--

					<p>コミュニケーション力が大いに期待できるはずです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せっかく小中高と挨拶の教育をきちんと受けるのに、社会人になった途端にしなくなる辞令が多いです。反省にあるように、形だけの挨拶になっているせいかなと思います。学校教育もちろんですが、家庭教育も大事ですね。なんとか連携して子どもの良いところは伸ばしたいです。 ・特別支援教育はとても充実していると聞いています。進学や就職活動において、県のような様々な機関と連携することが出来れば、ジョブコーチ制度や、就職の枠幅も広がると思います。 ・高千穂高校の校長先生をはじめ、諸先生方の日々のご尽力、努力があるから、チーム高千穂高校という雰囲気
--	--	--	--	--	---

					<p>うかがえるのではないでしようか。ありがたいことです。</p> <p>・高千穂レオクラブは一年目でしたが、先生方のサポートもあり活発な活動につながったのではないのでしょうか。生徒の自主性を育むうえで大切な活動だと思いますので引き続きサポートをお願いします。</p> <p>・春の生徒寮での不祥事を、噂で聞き残念でした。このような重大な案件は少なくとも学校運営協議会委員として正式に学校から伝えていただきたかったです。町内の心ある方が個人の人脈で関係者の協力のもと対処されたことを知り、さらに心を痛めました。私事ではありますが当該部のOB会長を務めさせていただいております</p>
--	--	--	--	--	---

					<p>が、この件について当該部からも何ひとつ相談や正式な報告がなかったことにたいへんショックを受けております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様性の時代、十人十色で自分を認め他人を認める生徒であってほしいと思います。また、自発的に笑顔で挨拶ができる高校生であってほしいと思います。家庭や地域も含めての取り組みを仕掛けていただければと思います。 ・読書推進を積極的にしていただければと思います。学力向上だけでなく、情緒の安定からも効果的だと思います。 ・飯野高校、高鍋農業高校に続いて全国卒募集校になることを切に希望します。高千穂というネームバリューで、高千穂という魅力ともに全国に発信できる高千穂高校
--	--	--	--	--	---

					<p>になっていただきたい。よろしくお願ひします</p> <ul style="list-style-type: none"> ・礼法指導に専門家（外部講師）を招くことはできないでしょうか。あいさつや礼儀だけでなく、日本の文化・歴史・世界観を交えた教育機会を与えることで、生徒のみならず、先生方の意識も大きく変わることが期待できます。 ・生徒指導の前に、先生方が落ちているゴミを拾えないなど、美化に関心が無いのでは・・・という話を聞きました。全員ではありませんが、まずは大人が気をつけるべきだと思いました。 	
--	--	--	--	--	---	--

令和5年度 学校関係者評価表

宮崎県立高千穂高等学校

<重点目標と主な達成手段> A：充分達成（80%以上） B：ほぼ達成（79～60%） C：やや不足（59～40%） D：かなり不足（39%以下）

評価項目 評価指標・目標	主な取組	成果・課題・改善策	自己評価		学校関係者評価コメント	評価
3 地域・保護者との連携	① ・中学生の視点をとりいれた	○中学生にとって必要な情報が的確に詰まった	B	B	・パンフレットは一定の評価	B

①中学生が興味を持つリーフレット作成		広報活動を行う。	パンフレットを作成することができた。			を受けているようですがWEBサイトとの連携が必要。
②PTA活動の充実	②	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA 総会、PTA 各関連行事の充実 ・PTA 各委員会の取組内容の検討と活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○●文化祭のPTAバザーは、初めての試みとして、西臼杵郡内の各事業所と交渉を重ね、食品の対面販売という形式で行った。大変盛況であったが、時間や在庫の関係で、商品が買えなかった生徒、保護者、一般の方々がおられた。 ○歩こう大会の豚汁炊き出し、振る舞いは、昨年を上回る保護者の方々に、協力をいただいた。(図書渉外) 	B		<ul style="list-style-type: none"> 具体的には、デザイン全般や生徒モデルを統一できないか。 ・PTA新聞はもっと工夫を。せっかくPTA予算を組んで発行しているのですから、掲載内容の充実を保護者は望んでいると思います。
③魅力的なオープン・スクールの開催	③	<ul style="list-style-type: none"> ・高千穂高校の学校の特色や各学科の特色をしっかりと伝えられるようなオープンスクールを行う。 ・中学校への連絡を早めに行い、オープンスクールの周知・徹底を行う。 ・魅力化推進部と連携し、オープンスクールを開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○中学生の満足度は「99%」、保護者の満足度は「100%」であった。 ○中学校向けオープンスクールおよび部活動オープンスクールについて早い段階で中学校への連絡を行うことができた。 ☆申込みフォームの改善が必要。 (魅力広報) 	A B		<ul style="list-style-type: none"> ・目指す生徒像の一つ目に、「地域を愛し」が加わったことは素晴らしいことと思います。高千穂高校卒業後、地元に残る人も離れる人も、地域を愛する思いを持った大人であってほしいと思います。これからも、授業内外問わず、積極的に地域と関わろう背中を押していただきたいと思います。 ・何かを行うことは大事なので、大変ですが、またコロナ前のように頑張ってください

					<p>い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の中学校と連携した複数の取り組みは素晴らしいと思います。次年度も継続していただき、さらなる充実を期待します。 ・Instagram のアカウントは、500 名以上のフォロワーに加え、生徒の表情豊かな写真が多数投稿されており魅力ある情報発信コンテンツだと思います。パンフレットから Instagram のアカウントへの導線を作れるといいですね！（既に取り組んでおられたらすみません）。 ・継続して広報活動を頑張ってください。 ・PTAバザーについては、課題をクリアできるように頑張ってください。一緒に頑張ります。 	
--	--	--	--	--	---	--

					<ul style="list-style-type: none"> ・色々な取り組み、あの手この手で中学生と保護者の皆さんへ高千穂高校の魅力を伝えられるよう引き続き頑張りたい。 ・オープンスクールの満足度調査は自信につながりますね。では、何故志望しないのか？中学校の進路指導に問題があるのではないのでしょうか
④近隣中学校と連携した進路指導の充実	④	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校3年生に対する講習の実施。 ・本校での進路企画に中学校2・3年生を招待し、高校生とともに学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○西臼杵3町中学校3年生に対する夏季講習、冬期講習を行い、本校生徒も参加して活躍の場が広がった。 ○10月実施の上級学校出前授業には、西臼杵郡内中学校3年生が約90名参加した。3月に実施予定の職業体験講座には約130名の中学校2年生が参加の予定である。(進路) 	B A	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンスクールや訪問による魅力の発信・効果的なプレゼンに更に注力ください ・取組として、非常に興味と共感を持てたのは、「上級学校出前授業」の内容です。やはり、今後は近隣中学校が高千穂高校を身近に感じる事や魅力を感じてもらいたいきっかけづくりになると思う。 ・高校生の姿を見てもらうことはとても重要だと思う。来
⑤学校運営協議会の充実	⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な地域の方々から、学校運営についてのご意見を伺う・ 	○民間を中心とした方々に委員を委嘱し、学校の活動についてご意見を伺った。	B	
⑥中学校説明会の工夫と充実	⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生の求めている内容を踏まえて、満足度の高い中学 	☆生徒数が減少することを考えて、SNSによる発信や中学校向け高校説明会の内容の検討を行		

		校説明会を開催する。	う必要がある。(魅力広報)			年度も是非実施して欲しい。
⑦同窓会との連携した 学校活性化	⑦	・同窓会諸活動への積極的 な関わりと連携	○11月24日に、慰霊祭、同窓会総会が行われ た。慰霊祭は、生徒会役員も出席した。その後 総会、4年ぶりの懇親会へと続いた。 (図書渉外)	B		<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の求めている内容についての把握も大変だろうと思うが、しっかり魅力を伝えて欲しい。 ・進路選択の一助として地元にある企業等々を知る機会があればと思います。卒業後の就職だけでなく、進学後の帰郷して就職する選択肢にもなり得るのではと思います。 ・学校運営協議会が3回から2回になりましたが、準備された資料も、先生方の説明もとても分かりやすく、内容ある協議会運営をしていただきました。ありがとうございました。 ・今後も、高千穂高校独自のPR活動や対外に情報を発信できる環境づくりをお願いしたい。また、日本国内もしくは県内に高千穂高校しか

					<p>ない特色や魅力を模索して欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西白杵の中学生とたくさん関わっていただきありがとうございます。少子化で大変ですが、頑張ってください。 ・中3生の講座は、夏休みから部活もなくなるので有り難いです。 ・先生方が忙しい中、意見を聞く場所をつくっていただき有り難いです。是非続けていただきたいし、もう少し時間があるといいです。 ・同窓会への参加ありがとうございました。同窓会も関わり方を工夫して子どもたちのために何かをして。あげたいです。 ・同窓会と年数回の意見交換会を開催し、問題点の共有を行うなど関係強化を図っていただきたい ・今後、さらに高千穂高校の
--	--	--	--	--	--

						各学科について志願倍率が高くなり、高千穂高校を選択する生徒が増える事を願っている。	
--	--	--	--	--	--	---	--